

Photo | 城戸保

2024 7.11 Thu. – 28 Sun.

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団
市民ギャラリー栄　次世代アーティスト企画展

グローバル化やSDGsに向けた取り組みなど、DXを伴って加速的に社会が変化する中で、公共施設である市民ギャラリー栄の役割も大きく様変わりしていると認識しています。回を重ねるごとに、若手アーティストが活躍する場をつくることこそが、私たちの使命だと実感しています。今回もディレクターにアートユニットBarrackを迎え、市民ギャラリー栄さらには名古屋に新たな風を吹き込んでまいります。

―市民ギャラリー栄館長　宮田健

大野さんの絵と対する時、いつも私はかつて親しんだ何かを呼び覚まされるような気持ちでいた。その淵をよくよく覗いて見てみれば、それはアンデルセン童話のひとつ、『旅の道づれ』の記憶。魔王に操られた姫が、深夜大きな黒鳥となって飛ぶ。白鳥の羽を背につけて追う男が、その背を三本の柳の笞で打つ。姫の「おお痛い、今夜はなんと激しい嵐でしょう！」という台詞に至る件の大変な愉楽にあった。

大野さんの絵の、鉛筆や木炭、釘やカッターの刃先から繰り出される無数の線や傷痕に、私は唸り撓る笞を見て、その傷に生まれる、駆けゆく馬や浮かぶ舟、白蛇、赤い魚に、姫の背から飛び散る羽毛を重ねているようだ。絵画の中では、獣の柔らかな毛が、荒く鋭利な掻き傷として存在したり、日に照る水溜りが不透明で厚塗りの絵の具として現れることもある。相容れぬ様相が大きく矛盾しながらの共存。感覚の転倒。イメージが落っこちてきたり表層が押し戻したりするような、大野さんの絵を大変楽しみにしている。

―画家　安藤正子

大野瑠菜　oono runa

2023年 愛知県立芸術大学美術学部油画専攻 卒業
現在 愛知県立芸術大学大学院美術研究科 博士前期課程油画・版画領域 在学中

主な展示歴
2021　絵画楽園宣言/グループ展（愛知県立芸術大学/愛知）
2021　ふうとうパイ/2人展（ブラジルコーヒー/愛知）
2021　HERE/グループ展（Liamgallery/東京）
2022　topophilia/グループ展（エビスアートラボ/愛知）

受賞
2023　愛知県立芸術大学 卒業制作 桑原賞

Direction | Art Space & Cafe Barrack

美術家の近藤佳那子と古畑大気によるアートユニット、及びスペース名。2017年より愛知県瀬戸市にて「Art Space & Cafe Barrack」をオープン。同スペースで月ごとの展覧会を企画しながら、Barrackとして様々なアートイベントやプロジェクトに参加する。また、2019年より瀬戸市にて地元ゆかりの作家たちに声をかけ、3年に一度のペースで瀬戸現代美術展（企画・参加）を開催。

2023　名古屋PARCO Wall Gallery NAGOYA ディレクション（名古屋PARCO館内/愛知）
　　tou;exhibition vol.2「Toss,The Ball」（tou;/北海道）
2022　瀬戸現代美術展2022 企画（瀬戸市菱野団地各所/愛知）
　　瀬戸現代美術展2022プレエキシビション「Elements」企画（旧瀬戸市立祖母懐小学校/愛知）
2021　ストリーミング・ヘリテージ 2021 spring | 台地と海のあいだ（丹羽家住宅（旧伊勢久）熱田・宮の渡しエリア/愛知）
2020-2021　Barrack underpass 運営（尼ヶ坂・清水駅高架下テナント/名古屋）
2019　瀬戸現代美術展2019 企画（旧産業技術総合研究所中部センター瀬戸サイト/愛知）
2017　Art Space & Cafe Barrack オープン

oono runa

市民ギャラリー栄
8階 9展示室　入場無料
火～土 9:30-19:00　日 9:30-17:00
名古屋市中区栄四丁目1番8号
中区役所平和不動産共同ビル8階
TEL 052-265-0461

名古屋市民ギャラリー栄 citizens' gallery sakae



日光浴

oono runa